学校番号	T1206

令和８年度　学チャレンジ

教科	学チャレンジ	科目	基礎学力向上（英語）	単位数	１単位	年次	２～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、主にプリントを配付し学習を行います。
・基礎的な文法と単語を学びます。

2　学習の到達目標

・知識及び技能
日常的な場面で使用される語彙や表現を身につける。
・思考力、判断力、表現力等
設定された場面で、簡単な語彙や表現を使って相手に情報を伝えることができる。
・学びに向かう力、人間性等
外国語を学ぶことで、その言語の背景にある文化や外国語を修得する過程を理解することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基礎的な文法や語彙を習得している。	基礎的な文法や語彙を使った多岐にわたる表現を身についている。	外国語を学ぶ難しさや楽しさを理解し、英語学習への意識、関心を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	Be動詞	is / am / are 肯定文／否定文／疑問文	a:be 動詞の基本的な活用や語順を理解することができる。 b:be 動詞を使って、自分や他人の状態を表現することができる。 c: be 動詞を使って、自分や他人の状態を表現しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物 振り返り
	一般動詞	I / You / 複数形の場合 三人称の場合 肯定文／否定文／疑問文	a:一般動詞の基本形や3単現のsを理解することができる。 b:一般動詞を使って、日常生活の行動や出来事を表現することができる。 c: 一般動詞を使って、日常生活の行動や出来事を表現しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物 振り返り
後期	疑問詞	What /When / Where / Why / How の用法	a:疑問詞の意味や使い方を理解することができる。 b:疑問詞を使って、情報を正確に引き出す質問を作成して尋ねることができる。 c: 疑問詞を使って、情報を正確に引き出す質問を作成して尋ねようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物 振り返り
	曜日・日付・itの特別用法	曜日／日付／順序 天気・時刻等で使われる it の用法	a:it の形式主語や曜日等にかんする基本的なフレーズを理解することができる。 b:天気や日付を尋ねる質問を作成し、相手に聞くことができる。 c: 天気や日付を尋ねる質問を作成し、相手に聞こうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度